

# 令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

|      |     |     |            |     |       |
|------|-----|-----|------------|-----|-------|
| 学校番号 | 261 | 学校名 | 仙台市立南吉成中学校 | 校長名 | 柏 眞一郎 |
|------|-----|-----|------------|-----|-------|

## 1 テーマ『いまの自分たちにできること』



## 2 取組の紹介

### ●残食を減らす取組

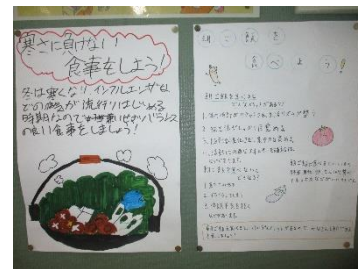
本校では昨年度に引き続き、給食の残食を減らすための取組を行いました。今年度も給食センターの方をお招きして、食べ物への関心を高めたり食事の大切について考えさせたりすることができました。また、残食という課題を意識・改善させるために、給食委員会による呼びかけやポスターなどで、生徒たちの興味関心を高める情報を発信しました。



講話を聴く生徒たち



食に関するポスター



給食委員会のポスター

### ●職場体験で学ぶゴミの処理・分別（2学年）

職場体験学習では、ゴミ処理場施設や仙台市環境局で働く経験を通しながら、ゴミの分別・回収やリサイクルの重要性と必要性について深く理解することができました。後日、学年内では学習内容の発表会が行われ、自分たちがどう行動していくべきかを考えることができました。



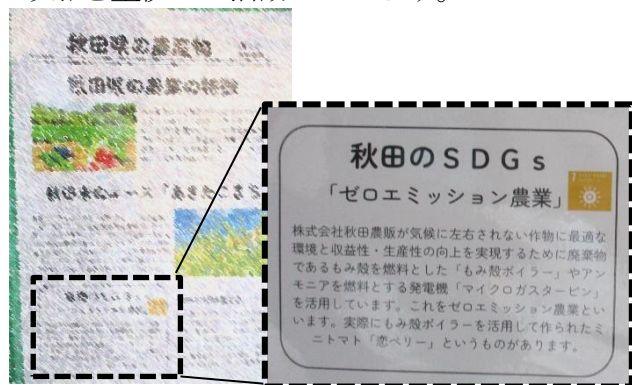
ゴミの回収について学ぶ生徒



発表会のようす

### ●環境問題から考える取組

本校ではSDGsを意識した授業づくりを各教科の特性に合わせて行っています。また、学校の教育活動にも組み込むことで、生徒が各地域や自治体、企業で行われている取組について調べ理解し、自分たちの生活に活かせるようにしています。特に、1学年では、SDGsについて調べ、具体的な取組について知る、という点を重視して活動しています。



## 3 取組の成果（児童生徒の変容）

様々な視点からSDGsについて調べたり体験したりすることを通して、具体的な取組や動きについて触れ、進んで学ぶことができたり、多くの生徒が「いまの自分たちに何ができるのか」について考えることができました。